

---

## 8. SBTの設定手法

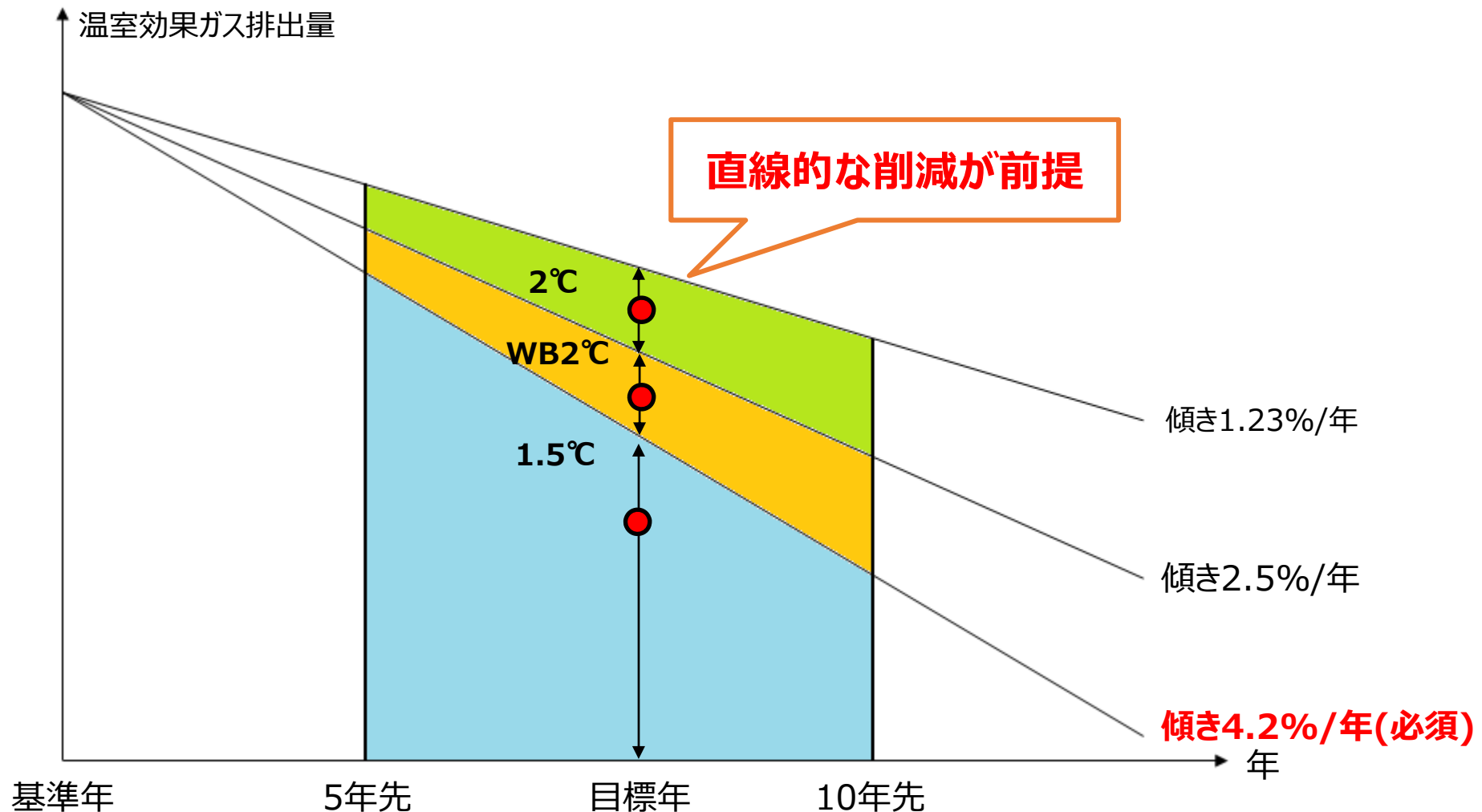
---

- Scope1,2のSBT設定手法として、原則「**総量削減**」、「**SDA**」の2手法を推奨している

手法	概要	基準	認定水準
<b>総量削減</b> Absolute Emissions Contraction	<ul style="list-style-type: none"> <li>• (当初の排出量実績に関係なく) 全企業が排出総量を同じ割合で削減する手法。</li> <li>• 目標の設定と進捗状況の把握が容易で分かり易い手法。</li> <li>• 多くのセクターに応用が可能 (ただし、使用が推奨されないセクターもある)。</li> </ul>	総量	1.5℃
<b>SDA</b> Sectoral Decarbonization Approach	<ul style="list-style-type: none"> <li>• IEAが定めた<u>セクター別の原単位</u>の改善経路に沿って削減する手法</li> <li>• SDAを利用可能なセクターは下記の通り。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 電力</li> <li>✓ 鉄鋼</li> <li>✓ セメント</li> <li>✓ アルミ</li> <li>✓ 紙・パルプ</li> <li>✓ サービス・商業ビル</li> </ul> </li> </ul>	原単位	1.5℃ (IEA B2DSシナリオ)

# 手法その1 総量削減 (Absolute Emission Contraction)

- ◆ 全企業が排出総量を同じ割合で削減する手法。
- ◆ 基準年から毎年同量を削減していく想定で、現在から5～10年後の目標を設定。



- ◆ 総量削減アプローチは、全企業が排出総量を同じ割合で削減するものであるが、当然、部門・業種・業態によって、排出の実態やこれまでの削減取組の進捗も異なる。
- ◆ このため、SBTではいくつかの部門について、**2050年の、何らかの活動量当たりの原単位の低減水準を設定**し、その部門に該当する企業は、その原単位まで下げるという目標を設定するアプローチも用意している。

⇒ **Sectoral Decarbonization Approach (SDA)**

※具体的な2050年の部門ごとの原単位目標は、IEAが実施した最適化計算による原単位予測をベースにして、SBT事務局にて設定している。

- ◆ SDAの設定ではSBT事務局が公開している計算ツールを利用。
- ◆ 計算ツールに「部門」、「基準年・目標年」、「事業活動・排出量に関するデータ」を入力すれば、**目標とする原単位の改善率、削減量、削減率、削減経路が自動で計算される！**

※最新のSBTツール（Ver.1.2.1）では、化学・石油化学部門のScope1、2計算には利用できない。

# SDAが設定されている部門

- SBTツールでは以下のセクターに対してSDAが用意されている

部門	中部門	活動量
電力		電力量(MWh)
製造業	鉄鋼	粗鋼生産(トン)
	セメント	セメント生産(トン)
	アルミ	アルミ生産(トン)
	紙・パルプ	紙・板紙生産(トン)
サービス・商業ビル		床面積(m <sup>2</sup> )

# セクター別ガイダンスの準備状況

- その他以下のセクターに対して、セクター別ガイダンスが準備されている（準備中のものを含む）

部門	状況
アルミニウム	アルミニウムセクターにおける取組の障壁に関する報告書が公開中
アパレル・履物	アパレル・履物セクター向けSBTガイダンスが公開中
空運	空運セクター向けのSBT計算ツールとSBTガイダンスが公開中
化学	化学セクターにおける取組の障壁に関する報告書が公開中
金融機関	金融セクター向けSBTガイダンスと方法論が公開中
農業・林業・その他土地利用	食料製造・農業・森林セクター向けガイダンスのドラフト版が公開中
通信	情報・通信セクター向けSBTガイダンスが公開中
石油・ガス製造	2021年に石油・ガス製造セクター向け方法論が発表予定
電力	電力セクター向けのSBT計算ツールとSBTガイダンスが公開中
陸運	陸運セクター向けSBT計算ツールと方法論が公開中
海運	2022年2月に海運セクター向け方法論が発表予定

- SBT事務局ウェブサイトには、SBT設定マニュアルなど各種資料が掲載されている

資料名	概要	URL
SBTi Corporate Manual	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>SBTi企業マニュアル</u> SBTを設定する際の段階的なガイダンス</li> </ul>	<a href="https://sciencebasedtargets.org/resources/files/SBTi-Corporate-Manual.pdf">https://sciencebasedtargets.org/resources/files/SBTi-Corporate-Manual.pdf</a>
SBTi Criteria and Recommendations	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>SBTi認定基準および推奨事項</u> SBT認定のために満たすべき目標の基準、推奨事項について、まとめられたもの</li> </ul>	<a href="https://sciencebasedtargets.org/resources/files/SBTi-criteria.pdf">https://sciencebasedtargets.org/resources/files/SBTi-criteria.pdf</a>
Target Validation Protocol	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>目標妥当性確認規定</u> 妥当性確認プロセスの方法と評価基準を説明したもの</li> </ul>	<a href="https://sciencebasedtargets.org/resources/files/Target-Validation-Protocol.pdf">https://sciencebasedtargets.org/resources/files/Target-Validation-Protocol.pdf</a>
Science-Based Target Setting Tool	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>SBT削減目標算定ツール</u> SBT事務局による、SBTとして認定される水準の目標を算出するツール</li> </ul>	<a href="https://sciencebasedtargets.org/resources/files/SBT-Tool-v1.2.1.xlsx">https://sciencebasedtargets.org/resources/files/SBT-Tool-v1.2.1.xlsx</a>
SBTi Target Submission Form and Guidance	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>SBT目標の申請フォーム（およびそのガイダンス）</u> SBT事務局に目標を申請する際に記入、提出するフォーム</li> </ul>	<a href="https://sciencebasedtargets.org/resources/files/SBTi-Target-Submission-Form.docx">https://sciencebasedtargets.org/resources/files/SBTi-Target-Submission-Form.docx</a>